

# ひかり

一般社団法人

光陽福祉会

発行日 平成 27年4月 第57号

## 「親の背中は大きい」

会長 菊池 利哉

平成27年度の幕開けです。

4月は新入学、進級と新たな生活環境がスタートします。親としては、この新たな環境に我が子が適応してくれるのか？心配の絶えない時期です。

私事ですが、次男が新一年生になります。振り返ると幼稚園生活が始まった三年前、「幼稚園に行きたくない。」と毎日泣いていました。朝から、「行きたくない行きたくない。」と泣く我が子を見ると、今日は幼稚園を休ませようか？随分悩みながらも「行かないかんよ。」の言葉でしか応援出来ませんでした。

そんな時、友人から「親が楽しそうに仕事へ行く姿を見せたら子どもは変わるよ。」と教えて頂きました。それから、毎日毎日「今日は仕事行くの楽しみだな～仕事は楽しいよ。」と独り言のように次男の前でつぶやきました。

10日くらいしたある日、次男が私に「パパ楽しいの？」と聞いてきました。

「そうだよ、毎日毎日いろんなことがあるから楽しいんだよ。」と答えると次の日から徐々に泣かなくなりました。

親になりて親の有難みを知る。

私の父は頑固で堅物。説教が大好きでそれでいて繊細な人です。

仕事が好きで毎日仕事の話が聞かされていました。私の長所も短所もやはり父親譲りなのでしょう。親の背中って見て育つものです。子どもを見ているつもり「親」ですが、子どもに見られ続けているのも「親」なんだと改めて実感しました。

一般社団法人光陽福祉会は平成27年度も子どもたちに「背中」を見せ続けられる様、懸命に努力して参ります。

# きっずサポートはぐくみ

## はぐくみ 大島 由美子



進級・進学おめでとうございます。  
今年も4月を迎えました。新年度のはじまりです。

(変化)

4月は毎年、はぐくみでも環境の変化が見られる月です。出会いと別れにより、お友達関係に変化がもたらされる月・・・それが4月です。

このような毎年恒例の環境の変化に加え、今年度は新たに‘変わる事’として利用日時が変わります。利用時間の2時間増。子ども達にとって2時間長くなるという事は大きな大きな変化です。でも小学生になれば当たり前の時間です。今から就学に向けての準備です。保護者さんが安心して子ども達を送り出すことができるように、一日の過ごし方、時間配分を見直しながら

「子ども達が元気に楽しく過ごすことができるように」をモットーに努めていきたいなと思います。

また時間のゆとりは心のゆとり。このプラスの2時間が仕事や家の事、自分の時間・・・と保護者さんにとっても有意義な時間となるといいなと思っています。手探り状態のスタートとなると思いますがよろしくお願いたします。

～3月のすがた～「パン屋さんに行ったよ」(変わらぬもの・・・原点)

### ① 予行練習



何にしよっかな♪ やばい直にパクリ!  
本番では気を付けなくては(ー)!!

### ② 当日



ちょっぴり緊張



バスの中では...

無事かえってきたよ!



何から食べよう... 真剣です!



おいしいね♡

私個人のイメージ像になりますが「はぐくみ」のイメージ像。それはみんながよく知っている歌の

「世界に一つだけの花」に出てくる種(=一個人)を育むようなイメージです。種から芽が出て伸びていく様子を子どもの成長する姿と重ねた感じです。

世界に一つだけの花=世界に一つだけの種。

種から芽が出て伸びていく様子が、放っておいてもぐんぐん伸びていくものもあれば、真っすぐに伸びていかないものもあり、成長が早いものもあれば成長がとてもゆっくりなものもあります。

一つ一つがオリジナルの種なのです。その種一つ一つに愛情というお水をそそいで見守る事・サポートする事ははぐくみでの「育む」事だとイメージしています。原点あつての変化。変わらぬ原点を振り返り“大切なのは何か”を見失なわぬよう、訪れる様々な変化に対応していきたいなと思っています。



# サポートセンターつぼみ

## ヴァイオリンで リラックス

家田みゆき



色々な花の香りを乗せた風が春を運んできました。4月、新学年の季節。ご入学、ご進級おめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます。

新たな年度となり今年はどんな思い出ができるのかワクワク、ドキドキですね！

そしてつぼみでも毎月ワクワクドキドキの気持ちを味わっているのが音楽療法のヴァイオリンの時間です。

各教室で準備が終わったらコンサート会場の多目的室に集合！濱島先生がケースからヴァイオリンを出してくるのを目を輝かせてじっと座って待ってくれますが、そわそわと待ちきれない気持ちが伝わってきます。そしてワクワクも。

さあそして待ちに待ったリクエストタイム。

1番に当てて欲しくて大きな声で手を上げる子、曲名に自信がないのかな？ためらいがちに手を上げる子、そんな時はリズムを口ずさんでどんな曲か当てるイントロクイズの時間となるのも楽しいです。



自分の言いたいことを自分の言葉で相手に伝えるのは実は難しい事ですね。普段は家族や学校の先生、つぼみの職員との関わりでは大人が察して動いてしまうこともあると思います。ヴァイオリンを持った、濱島先生へのリクエストは緊張もするでしょう。そんな時だからこそ言葉選びやリクエスト曲を事前に決めるといった活動を大切にして経験を積んでいければと思います。

演奏が始まると歌を歌ったり、手拍子を打ったり、アナと雪の女王の「レットイットゴー」では手の振りをつけて踊ったり、たまには心地よい音色で睡魔との格闘の時間になったりと...楽しみ方は様々ですが、最後は大拍手で楽しい時間はあっという間に終わってしまいます。次は何をリクエストしようかと今から考えてしまいます。

「楽しい」「嬉しい」の心の動きを大切にして個性が輝くつぼみでありたいと思います。





# 第2光陽

## 新たなスタート

中島 由貴

あたたかな空気や風が吹き、桜のつぼみも開き始めましたね。  
ご進級、ご入学おめでとうございます！心よりお祝い申し上げます。

4月・・・それぞれにとって新たなスタートを迎える季節。きっと子どもたちにとっても保護者様にとってもわくわく？どきどき？の季節ですよね。第二光陽にとっても初めて迎える春となりました。新たな年度のスタートを一緒に歩いていける・・・本年度も宜しくお願い致します。つぼみは子どもたちにとっても保護者様にとってもホッとできる・そして一緒に頑張る存在、時には一緒に悩める、喜びも一緒に感じられる存在になっていきたいと思います。本年度もよろしくお願い致します。

**卒業 おめでとう！！**

高校3年生 10名がつぼみを卒業しました。

みなさまおめでとうございます♡

卒業式には保護者様にも参列して頂き、子どもたちは胸をはって卒業していきました。

後輩の見送る側の子どもたちの目にも涙が溢れていました。

職員はその姿を見て、心がほっこり♡

子どもたちの人生は高校を卒業した18歳以降の人生の方が長いのです。だからこそ“人に愛される”力を身につけていきたいと思っています。

“人に愛されること”と同時に“人を愛せること” そういった気持ちを日々の友達や職員、多くの人との関わりで感じてくれたら・・・と思ってきました。

卒業式での涙に

嬉しさを感じました。

卒業・・・さみしいという

気持ちが感じられると言う

事は“愛される”を持っているからですね。



このような成長を1年間見守っていきたくと思っています。



## 第2サポートセンターつぼみ



# ～書道教室～

**板橋 偉史**

4月です！新年度ですね！

今までランドセル姿だった小学生たちも学生靴&制服姿になり、少し大人になった気がしますね。

さて、今回は書道教室についてお知らせしますね！

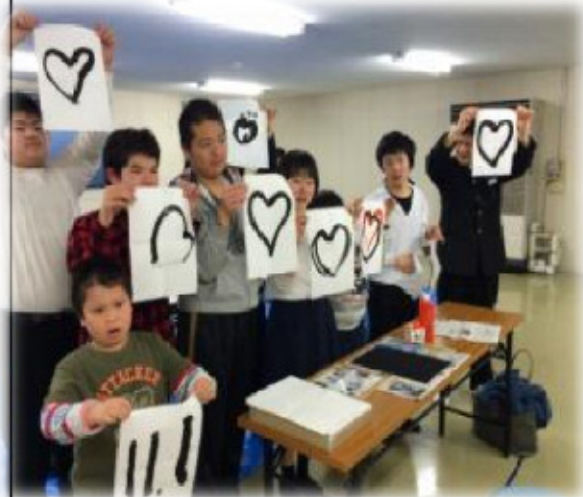
1月から河口先生の書道教室を月に2回行っています。

書道を行うことで、日本の伝統文化を知る、綺麗な字を書けるようになる、姿勢の維持、精神を落ち着かせ集中する力を養うなど色々と目的はありますが、半紙を破らないで取り組むことで力加減を覚えることも大事な目的としています。

毎回先生からお題を出して頂き書道に取り組みます。

2月のバレンタインデーの時にはハートの形を書くことに挑戦しました。季節に合ったものを楽しみながら字を書き、曲線を書く練習ができました。自分も子供たちと一緒に書いてみましたが綺麗なハートを書くのって結構難しいです。

書いた文字は先生の机に持って行き、先生に字を見てもらいます。ここで先生に赤の墨で丸をつけてもらうことが子供たちの楽しみの一つです。中にはハートの中に顔を描くアレンジを加えた子がおり、「顔を描きましたー！」と嬉しそうに先生に見てもらいました。すると先生は赤の墨で顔にまつ毛、口紅を塗ってくれました。「先生見てみて、すごいよ、女の子になった！」とさらに嬉そうな顔で報告に来てくれました。



今年度も子供達と楽しみながらたくさんの事を学び、経験できるように頑張ります！